



(広報紙中にある写真を欲しい方には)
のげします

返礼の物品を前に意見発表 ～ 火葬場での返礼廃止に取り組む

発行／五城目町

編集／文書広報課 ☎ 0188 (52) 2100(代)

印刷／湖東印刷所

町の生涯教育

五城目消費生活学校

住みよい地域社会を築くために、主婦たちが日常生活の中から課題を見つけ、そして自らの力で解決していこうという五城目消費生活学校。生徒は三十六人、県や町の指導のもと活発な活動が続けています。

消費生活学校は県内に五、六校設置されていますが、本町の実践活動は意欲的で、八郎潟駅構内の美化運動、町内の有害図書自動販売機撤廃運動などは、関係機関から高く評価されています。このような発足以来十六年間にわたる活動が認められ、このほど県から優秀校として表彰されました。

現在、火葬場での返礼廃止に取り組んでいます。他町村ではまず見られないこの習慣を無くすることが、生活改善の一助になればとがんばっています。

川をきれいに



馬場目川大橋

敬老式

千人参加し長寿祝う 寿状や記念品を贈る

町の敬老式は、九月十一日、広域体育館で、七十歳以上のお年寄り千人あまりが出席して開かれました。
町では、喜寿や卒寿などに当たっているお年寄りに、鳩杖や寿座布団などの記念品を贈って長寿をお祝いしました。

今年、町内で古稀(七十歳)に当たっているお年寄りは百五十四人、喜寿(七十七歳)九十七人、傘寿(八十歳)七十六人、米寿(八十八歳)十二人、卒寿(九十歳)八人となっており(八月一日現在)、それぞれのお年寄りに寿状が贈られました。記念品は喜寿が紫の寿座布団、傘寿が鳩杖と木杯、米寿が木杯、卒寿が朱の寿座布団。
また、八十歳以上のお年寄りにには町から敬老祝金が贈られたほか、八十八歳のお年寄りにには県からも敬老祝金が贈られました。

式典では老人介護人の表彰も行われ、家庭において病気のお年寄りをいたわり、長い間介護を続けている加藤秀太郎さん(大川)と、伊藤ヨスさん(上山内)が表彰されました。

このほか、町内の男女それぞれの最高齢者に記念品が贈られました。男性の最高齢者は一関金八さん(久保)九十

90歳以上は 町内に30人

町内で今年中に七十歳以上の誕生日を迎えられるお年寄りは、八月一日現在で千五百八十六人おり、昨年より六十人多くなっています。

また、九十歳以上の誕生日を迎えられるお年寄りは昨年より三人多くなり、三十人となっています。町内の最高齢者は伊藤シミさん(落合)で、今年の四月で九十七歳になりました。

今年中に九十歳以上の誕生日を迎えられるお年寄りのお名前は次のとおりです。(敬称略・八月一日現在)
▽長寿者(年齢は誕生日後)
伊藤シミ(落合) 九七歳
一関サツ(久保) 九四歳
一関金八(久保) 九四歳
佐藤キノ(中村) 九四歳
石井ギヅ(寺庭) 九四歳
渡辺権蔵(新畑町) 九三歳
原田ハル(富田) 九二歳
石井チヨ(黒土) 九二歳
一関チエ(久保) 九二歳
大石スエ(下山内) 九二歳
斎藤貞治(町村) 九二歳
千田スエ(岡本) 九二歳
一関ナツ(田町) 九二歳
嶋崎トメ(下樋口) 九一歳
佐々木ヨキ(恋地) 九一歳
貝田テツエ(一番町) 九一歳
佐藤ヨミ(西野) 九一歳
川村キサ(小池町) 九一歳
小野フクエ(浦横町) 九一歳
千田キク(畑町) 九一歳
渡辺ミネ(新町) 九一歳
沢田石兼治郎(湯ノ又) 九一歳
加藤マツ(石崎) 九〇歳
沢田石ハル(湯ノ又) 九〇歳

町の最高齢者

石川常吉さん死去



町内の最高齢者であった石川常吉さん(北々口)が、八月二十四日お亡くなりになりました。

石川さんは明治十八年九月十八日生まれで、今年の誕生日で満百歳を迎えられることになっていました。町では、寿条例の該当者第一号として長寿祝金百万円の贈呈など、石川さんの長寿をお祝いするための準備を進めていたところでした。

ご冥福をお祈りします。

写真Ⅱ投票用紙の交付を受ける石川さん(当時九十八歳) 昭和五十九年三月、富津内第四投票所で

19組が金婚式迎える

賞詞と記念品を贈呈

五城目町金婚式が、九月十一日、町民センターで、今年金婚式を迎えられる十六組のご夫婦が出席して開かれました。

昨年までは、敬老式の席上でお祝いをしていましたが、今年は単独行事として行ったものです。

当日は、金婚式を迎えられたご夫婦へ町長から賞詞と記念品が贈られ、式終了後には

参加者が全員で会食し、共に金婚を祝いました。

また、会場には金婚式を迎えられた高橋伍作さん製作の鶴亀の置き物が飾られました。式終了後、高橋さんのご厚意によりその置き物は町に寄贈されました。

今年、めでたく金婚式を迎えられたご夫婦は町内で十九組おり、お名前は次のとおりです。(順不同・敬称略)

- ▽北嶋芳司・マツ(上田町)
- ▽千葉一郎・ミヨ(畑町)
- ▽長沢喜三郎・ミエノ(畑町)
- ▽渡辺達三・妙(新畑町)
- ▽渡辺彦次郎・三重(新畑町)
- ▽斎藤禮蔵・ツエ(樋口)
- ▽村上徳治・ツルエ(下高崎)
- ▽平塚恭一・ハナ(蓬内台)
- ▽佐藤利左エ門・ハナエ(中村)
- ▽内藤芳太郎・ハリエ(合地)
- ▽高橋伍作・テツエ(富田)
- ▽石井俊一・八千代(台御蔵下)
- ▽上杉房治・ナミ(高千)
- ▽御所野巳之松・タケノ(北々口)
- ▽猿田鶴三・ミチエ(浅見内)
- ▽工藤善一・タヒ(浅見内)
- ▽鷺谷肇・ナカ(大川)
- ▽加藤哲三・タケノ(石崎)
- ▽湊作郎・サワ(川原町)

郷土が生んだドイツ文学者 木村博士の石碑建立

木村謹治博士の顕彰碑が、このほど農村環境改善センターの前に完成し、その除幕式が、八月三十一日午後一時三十分から、遺族の方や町関係者、顕彰碑建立実行委員、大川小学校の生徒など約百人が参加して行われました。

この顕彰碑は、大川出身でドイツ文学、特にゲーテの研究で知られる木村博士の偉業をたたえ、後世に伝えようと木村謹治先生顕彰会(会長・小熊金之助)が中心となり、生家近くの農村環境改善センターの前に建立したものです。

大きさは、幅二・五メートル、高さ一メートル、厚さ三十センチで、インド産赤みかげ石でできており、正面に「ゲーテの研究、木村謹治先生、

生誕の地」、裏には「略歴、大川小学校校歌」が刻まれています。正面の太字は伊藤助役、裏の細字は佐藤収入役の筆によるものです。建立費用は約二百萬円で、木村家や大川地区の皆さんなどの寄付金、町からの援助金でまかなわれました。

当日は、木村博士の長男である木村彰一・東大名誉教授と加賀谷町長が除幕を行って完成を祝った後、参加者が次々と菊の花を献花しました。

当日は、木村博士の長男である木村彰一・東大名誉教授と加賀谷町長が除幕を行って完成を祝った後、参加者が次々と菊の花を献花しました。

続いて大川小学校の五、六年生五十九人が碑の前に並び、木村博士が作詞した旧校歌をオルガンに合わせて合唱し、郷土が生んだ偉大な文学者の遺徳を忍びました。

博士は、明治二十二年に大



木村氏と町長が除幕

川に生まれ、東大独文科を卒業後、大正十年にドイツのベルリン大学に留学、昭和八年には東大独文科主任教授として迎えられました。その間、ゲーテの研究や和独大辞典の編さんなどを手がけ、ドイツ文学の第一人者として活躍、昭和二十三年一月に心臓病のため六十歳で逝去されました。

なお、農村環境改善センターの二階資料室に、木村謹治博士の手紙や写真、愛用した辞典などが展示されており、自由に観覧できます。

町戦没者追悼式 遺児が追悼のこたば

町の戦没者追悼式は、八月二十七日、町民センターで遺族など関係者約三百人が参列して行われ、町内の戦没者五百三十七柱を前に、平和の誓いを新たにしました。

式典では町長が「先の大戦から学びとった教訓を心に刻み、郷土の一層の発展のため不断の努力を傾注することをお誓い申し上げます」と式辞を読みあげました。

また、戦没者の遺児を代表して原田タミさん(富田)が「どうか遠いかなたより私ども遺児の成長を見守りくださり、そして安らかに眠りください」と追悼のこたばを述べました。

最後に参列者が次々に献花し、戦争犠牲者の冥福を祈りました。

冠婚葬祭

公民館の調査から ⑧

申し合わせより 実際は高い香典?

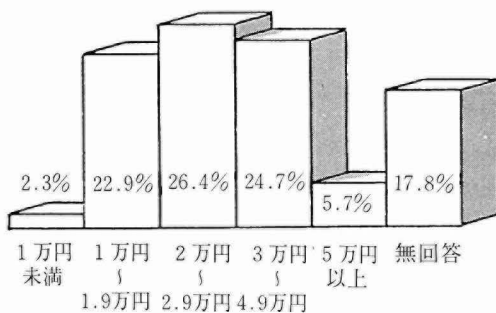
▽申し合わせの金額(親戚の場合)

香典の申し合わせの金額、実際にはやりとりされている金額(第五二三号参照)と比較しますと、「一万円から一万九千円」のところが多くなり、逆に「二万円から二万九千円」のところが少なくなっています。ですから二万円未満の金額ということで申し合わせをしている

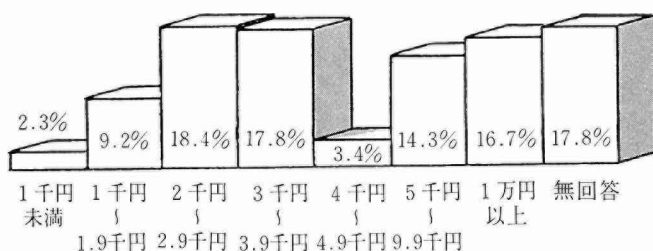
▽申し合わせの金額(一般会葬者の場合)

一般会葬者の香典は、実際にやりとりされている金額(第五二三号参照)と同じような傾向を示しています。

申し合わせの金額 ①親戚の場合



申し合わせの金額 ②一般会葬者の場合



す。しかし、三千円未満についてみまると、申し合わせの方が上まわっており、三千円以上については逆に下まわっています。このことから、実際には申し合わせより高い香典を包んでいるといえます。

日程および内容

8:45 ～9:20	9:20 ～9:50	9:50 ～10:05	10:05 ～10:50	10:50 ～11:00	11:00 ～12:20	12:20 ～13:10	13:10 ～13:30	13:30 ～15:00	15:00 ～15:30
受 付	集 会 活 動	移 動	公 開 授 業	移 動	部 会	昼 食・休 憩	開 会 行 事	全 体 会	閉 会 行 事

集会活動ならびに公開授業

学 年	集 会 活 動 題	指 導 者
馬場目小学校全児童	歯を大切にしよう	渡 辺 慶 満

学 年	主 題	指 導 者
五 城 目 幼 稚 園 (1年保育5歳児)	はのくにをたんけんしよう	猿 田 美 枝 子
馬 場 目 小 学 校 1 年	前歯の裏と奥歯の かみ合わせをみがこう	大 原 庵
馬 場 目 小 学 校 4 年	おやつのとりの方をくふうしよう	児 玉 勝 子
馬 場 目 小 学 校 5 年	歯 ぐ き の 健 康	石 川 優 美
五城目第一中学校2年	歯肉異常と歯みがき	工 藤 真 悟
家 庭 教 育 学 級	地域普及をめざした 手づくりおやつの実習	五城目町教育委員会 社会教育課 社教主事 坂谷 晃

部 会

部 会 名	努 力 目 標	指導助言者	司 会 者	発 表 者	記 録 者
幼稚園・保育所・ P T A 合 同 部 会	幼児の歯を守るため、幼稚園・保育園(所)と家庭が役割分担してすすめる。	中央教育事務所指導主事 児玉 文彦 中央教育事務所幼稚園教育指導員 大沢 澄子	馬場目保育所主任 馬場目保育所主任 工藤 操	五城目幼稚園教諭 長嶋 亮子 五城目幼稚園PTA 村上 秋子	五城目幼稚園教諭 畑井 サチ 五城目保育園 伊藤 時子
小学校・P T A 合 同 部 会	児童の健康な歯づくりのために、学校とPTAなどの地域組織が協力してすすめる。	保健体育課指導主事 児玉利恵子 中央教育事務所指導主事 大矢 岩夫	東湖小学校教頭 加藤 秀雄	馬場目小学校教諭 小野 穰 馬場目小学校PTA 小玉 光子	五城目小学校教諭 須磨 順子 内川小学校教諭 分銅 歳子
中学校・P T A 合 同 部 会	生徒の健康な歯づくりのために、学校とPTAなどの地域組織が協力してすすめる。	中央教育事務所指導主事 内田 鉄雄	弘戸中学校教頭 富山 正樹	五城目第一中学校教諭 川井 義昭 五城目第一中学校PTA 渡辺 章子	五城目第一中学校教諭 菊地 康子 五城目第一中学校教諭 佐々木 倫子

全 体 会

(1) 研究実践の発表

- ① 経過報告(五城目町教育委員会学校教育課長 畠山 啓作)
- ② 児童・生徒の体験発表(馬場目小学校6年 児玉 寛紀,
五城目第一中学校3年 佐藤 敬子, 3年 児玉 結美)
- ③ 地域啓発に関する発表
 - 地域の実践活動(馬場目小学校教諭 小野穰, 馬場目小学校PTA会長 石井玄治)
 - 公民館活動を通しての実践活動(五城目町教育委員会社会教育課社教主事 坂谷 晃)

(2) 研究協議

司会者 五城目小学校長 伊藤 義男
記録者 五城目小学校教諭 佐藤 妙子, 杉沢中学校教諭 成田 响子

(3) 全体指導

五城目町歯科医師代表 田口 誠一
秋田県教育庁保健体育課指導主事 保坂 直広

五城目町親と子の健康な歯づくり運動

公開発表大会を開催

十月一日、馬場目小学校を会場に

本町では、昭和五十八、五十九、六十年度の三カ年にわたり、(財)秋田県学校保健会ならびに秋田県教育委員会から、「むし歯予防啓発推進事業」の地域指定をうけ、中

本校では、昭和五十八、五十九、六十年度の三カ年にわたり、(財)秋田県学校保健会ならびに秋田県教育委員会から、「むし歯予防啓発推進事業」の地域指定をうけ、中

核校である馬場目小学校、五城目の五城目第一中学校、五城目幼稚園や公民館を中心に、全町あげて親と子の健康な歯づくり運動をすすめてまいりました。

七月二十二日の秋田さきがけ新報の夕刊に、学校教育をとおしながらこの運動が、本町の家庭や地域に深く浸透していることを紹介され、各方面から高く評価されています。

「学校と地域が一体となつて親と子の健康な歯づくり運動をすすめるにはどうしたらよいか」を研究主題に、昭和五十八年度に「五城目町親と子の健康な歯づくり運動推進委員会」を設置し、教育委員会に本部を設置し、全町の視野に立って事業を推進してきたのも、従来の研究指定にはみられない特徴の一つでしょう。

この運動をとおして子供た

ちの健康な歯づくりに対する認識が深められ、力強く実践活動がすすめられるようになってきたことは衆目の認めるところですが、これと同時に学校と家庭・地域との連携が深まり、家庭間や地域間にも太いパイプができたことは、今後の本町教育の振興に寄与するもの大きいと思います。

十月一日、中核・中心校、家庭教育学級、PTAが馬場目小学校に一堂に会して、今

まで実践してきたこのような成果を、左記の日程・内容で公開することになりました。

五城目町の教育関係者をはじめとした町民各位、南秋田郡の教育委員会、学校、幼稚園、PTA、公民館等の関係者多数をお迎えして行われる発表大会は、町ぐるみというニュータイプのものだけに、その成果が大いに期待されます。

写真で見る

親と子の 健康な 歯づくり運動

昭和五十八、五十九、六十年度の三カ年にわたり、(財)秋田県学校保健会と秋田県教育委員会から「むし歯予防啓発推進事業」の地域指定をうけ、馬場目小学校をはじめ五城目第一中学校、幼稚園、公民館の活動を、この啓発事業推進の中心として、全町あげて研究実践を続けています。この姿を写真で紹介し、親と子の健康な歯づくり運動の輪が常に一緒という感じを、お互いに確認したいと思います。

ここに紹介した五枚の写真の活動は、町内のほかの保育園、保育所、各小・中学校や地域でも日常見られるなど大きな成果をあげています。この運動を息の長いものとし、健康な歯づくり運動を本町の土壌に深く根づかせ、特色ある活動として大事に育てていきたいものです。



歯づくり標語を道路に掲げて ～ 寺庭地区PTA

6月2日(日)、寺庭地区PTAを開く。学校の集会活動で発表された歯づくりカルタ、紙芝居、クイズなど子供の知識を親に伝える内容であった。この事前の活動状況である。自作の標語を道路に掲げ地区内にアピールした。



健康な歯づくりのための調理実習
～ PTA母親教室を開催

7月30日、五城目第一中学校の調理室でPTA母親教室を開催。内容は健康な歯づくりのための調理実習で、「とり肉のつくね」「大根の中華風サラダ」、さらにおやつとして「パパロア」と「フルーツヨーグルト」を習う。参加者約30人、講師は高坂清江先生。



海水浴でも歯みがき ～ 蓬内台地区(戸賀湾で)

7月28日(日)、戸賀湾に海水浴に出かけた蓬内台地区育成会の子供たちが、昼食後に歯みがきを行っている様子である。蓬内台地区では、毎週日曜日の朝、「歯みがき体操」の音楽に合わせて幼児から老人まで歯みがきを実践している。



動物の人形を使って歯みがきを指導
～ 五城目幼稚園

園内での歯みがき一斉指導も、マンネリ化にならないように、時には子供たちの大好きな動物の人形を使って興味をもたせながら行っている。写真は子供たちに人気のある手作り人形「ゴリラのどん太」を使っている歯みがき指導。

おやつのナンバーワンはスナック菓子
～ 家庭教育学級でスナック菓子調査
コマーシャルで子供の心をとらえたのが今風のスナック菓子。ポリポリ、サクサクと音も軽く味もよい。しかし、この「おやつ」よりは、ビタミン「愛」の入った手作りおやつをおすすめしたい。



カメラレポート



文化 経済 懇話会を兼ねて開催

教育振興大会

第22回五城目町教育振興大会は、9月9日、午前9時30分から広域体育館と町民センターを会場として、「学び続ける心を求めて」をメインテーマに、小・中学校の先生など教育関係者約300人が参加して開催されました。

第22回大会の特色は、三分科会を中心として進められたことで、各分科会では、問題提起者からの実践発表をもとに、参加者たちは活発に意見や情報を交換していました。

また、午後からは第4回定例文化経済懇話会を兼ねて、立正大学教授の藤田秀雄氏が「いじめと生徒指導」と題して講演。いじめの現状やその対応などについての内容に、参加した皆さんはメモをとるなど熱心に耳をかたむけていました。



活発な意見交換が行われた分科会

全県から170人が参加

壮年の親睦交流のつどい

秋田県壮年の親睦交流のつどいが、8月24日と25日、町民センターで、県内各地で活動している壮年集団の会員など約170人が参加して開かれました。

この親睦交流のつどいは、秋田県壮年集団世話人協議会の主催で毎年開かれており、壮年集団員が一堂に会し、情報交換や親睦交流を深めようというもの。5回目の今年は中央地区が会場ということで本町で開かれ、秋田魁新報社の奈良洋氏の講演や、「農業」「壮年集団」「冠婚葬祭」についての分科会、朝市の見学などが行われました。



講演する藤田教授

お知らせ

馬場目岳清掃登山

参加者を募集

町では、馬場目岳清掃登山の参加者を募集しています。参加を希望する方は、九月二十四日までに役場商工観光課へ申し込んでください。

▽日時 九月三十日(月)午前八時役場前出発(小雨決行)

▽参加費 一人千円(バス代)

▽募集人員 四十人(先着)

▽日程 役場(午前八時発)→銀の沢登山口→山頂(午前十一時半着)→銀の沢登山口→役場(午後四時半着)

郡市対抗柔道大会

29日・広域体育館で

第二十七回全県郡市対抗柔道大会(主催・秋田県教育委員会、秋田県柔道連盟)が、九月二十九日、午前九時三十分から広域体育館で開催されます。

試合方法は、三チームずつによる予選リーグを行い、さらに三ブロック代表三チームによる決勝リーグで一位、二位、三位を決めます。



敬老の日・老人福祉週間
9月15日～21日

消防設備士試験

受付期限は10月4日

消防法の規定に基づく昭和六十年年度消防設備士試験が次の要領で行われます。

▽試験種類

・甲種消防設備士試験

〈第一類～第五類〉

・乙種消防設備士試験

〈第一類～第七類〉

▽試験の日時、場所

・日時 十月三十日(水)

(甲種)午前八時半～正午

(乙種)午後零時半～四時

・場所

秋田市山王七丁目三一

秋田市文化会館

▽受付期間

九月二十五日～十月四日

▽受付場所

・秋田県消防防災課内財団法人消防試験研究センター秋田県支部

▽受験手数料

(甲種)五千円

(乙種)三千四百円

受験願書申し込み用紙は消防署にあります。詳しいこと

は消防署(☎52-2028)にお問い合わせください。

電報電話局で

テレホンサービス開始

五城目電報電話局では、八月三十日からテレホンサービスを行っています。

内容は郷土の歴史を紹介したもので、電話番号は五二局

九九〇〇番です。

九九〇〇番です。

九九〇〇番です。

九九〇〇番です。

九九〇〇番です。

九九〇〇番です。

九九〇〇番です。

九九〇〇番です。

九九〇〇番です。

秋期農作業協定賃金と料金

農業委員会では、昭和60年秋期農作業協定賃金と機械作業料金を次のように定めましたので、ご協力をお願いします。

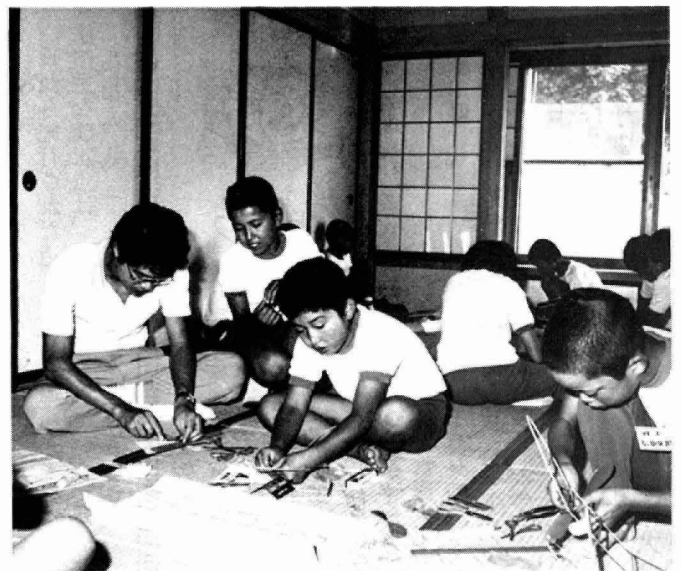
また、農作業に当たっては特に農業機械の点検を怠らず、運転中事故のないよう十分注意してください。



秋期農作業協定賃金・料金表！

作 業 名		金 額	備 考
稲 人 手	男	4,600円	1日当たり
	女	4,400	
刈 バインダー	整	7,300	10a当たり (糸持ち刈取だけ)
	未	7,700	
り コンバイン	整	15,200	10a当たり (運搬費 1,000円含む)
	未	15,700	
脱 穀 ハーベスター	整	6,700	10a当たり (運搬費 1,000円含む)
	未	7,200	
乾 生 粳	60kg	700	
	半 乾 燥	60kg	
糶 摺 調 整	60kg	570	
雑・畑作業	男	4,600	1日当たり
	女	4,400	

- 1日8時間労働標準 賄なし
- 使用農機具には運転手付きとする
- 運搬はは場から受託農家乾燥機までとする



模型飛行機作り～恋地生活改善センターで

自然の中で課外学習

3校合同の自然教室

児童たちが自然に親しみながら友情を深める自然教室が、恋地生活改善センター、恋地山荘、野鳥の森などを会場に、9月3日から4日間の日程で開かれました。

これは、課外授業の一つとして行われたもので、杉沢、富津内各小学校の5、6年生と内川小学校の5年生合わせて47人が参加しました。子供たちは、野鳥の森で野鳥や植物を観察したほか、町内の史跡や工場を見学し、町の歴史や産業について学びました。また、模型飛行機の製作やキャンプファイヤーなどを楽しみました。

このような自然教室は、他町村でも行われていますが、他校との合同や町内の施設を利用しての開催は初めてで、関係機関から注目されました。

お知らせ

国体出場選手の壮行会

該当者は連絡を

公民館では、第四十回鳥取国民体育大会秋期大会（わかとり国体）へ出場する町内出身選手を対象に壮行会を行います。

該当者がおりましたら、九月二十日（金）までに公民館へ連絡してください。

▽壮行会日時

九月三十日（月）午後七時～

▽場所 五城目町公民館
☎5214415

法律に関する相談

県司法書士会

秋田県司法書士会秋田支部では、登記、供託、訴訟書類の作成など、法律関係についての相談を次のとおり行います。

▽日時 十月七日～九日

午前十時～午後四時

▽場所 秋田駅前ジャスコ

八階特設会場

▽料金 無料

▽問い合わせ先

秋田県司法書士会秋田支部

事務局菅鉄郎事務所

☎6419337

被爆者の実態調査

関係者に調査票郵送

厚生省では、原爆被爆者についての実態調査を十月三日に行います。

この調査は、被爆者の方々の生活、健康等の状況を総合的に把握し、原爆による死没者の状況を明らかにするための資料を得ることを目的としています。八月一日現在で被爆者健康手帳を持っているすべての人に、十月二日までに調査票が秋田県福祉保健部保健衛生課から郵送されますのでご協力をお願いします。

また、厚生省ではこの調査とあわせて官公署、企業、団体などをはじめ、一般の方々が持つておられる原爆による死没者に関する資料（例えば、原爆被災職員名簿等）を収集しています。資料をお持ちの方は、秋田県福祉保健部保健衛生課（☎6011382）まで連絡くださいますようお願いいたします。

「いじめ」の相談

電話・手紙で窓口へ

秋田地方方法務局では、新たに電話、手紙による相談窓口として「いじめ相談電話」と「いじめ相談ポスト」を開設しました。

「いじめ」問題で悩みをお持ちの方はお気軽に電話や手紙でご利用ください。

▽場所および電話番号

〒010

秋田市山王七丁目一～三

秋田地方方法務局

☎(62)6531 内線31

▽相談取扱時間

（月～金）

午前八時半～午後四時半
（土）午前八時半～正午

ご存じですか

道路交通法の一部が変わりました

道路交通法の一部が改正され、九月一日からシートベルトの着用が義務付けられました。また、空ぶかし等の行為と、初心者ライダーの二人乗りが禁止されました。

このほか、ミニバイクの右折方法と、初心者ドライバーのための講習についての法律は、来年の一月一日から施行されるほか、ミニバイクのライダーのヘルメット着用は来年の七月五日から義務付けられます。

九月一日から施行された道路交通法の主な改正点は、次のとおりです。

シートベルトの着用が義務付けられました

すべての道路で、ドライバーはシートベルトの着用が義務付けられました。また、ドライバーは、助手席にすわる人にもシートベルトを着用させてからでないと、車を運転してはいけません。

同時に、ドライバーは、後部座席にすわる人に対してもシートベルトを着用させるよう努めなければなりません。

違反した場合の措置

高速道路でドライバー本人が着用していない場合に行政処分点数一点。

一般道路で今回の法改正の趣旨がドライバーに徹底し、シートベルト着用意識が向上した段階で、行政処分点数を付することを検討することになっていきます。

特例

次のような人は着用義務を免除されます。

▽乗り降りのひんばんな郵便集配車などのドライバー
▽妊娠や負傷している人など、療養上または健康の保持上、シートベルトを装着できないドライバー

▽体が非常に大きい、あるいは小さいので、適切にシートベルトを装着できないドライバー

▽バックの運転をするときのドライバー

▽その他、パレードなど複数の警察用車両で護衛などされている車のドライバーや、公職選挙法上の選挙用自動車。

車のドライバー（候補者や運動員に限る）などです。なお、助手席同乗者についても、ほぼドライバーの場合に準じて免除が認められます。空ぶかし等の行為が禁止されました。

禁止されました

ドライバーやライダーは、正当な理由がなく、著しく人に迷惑になる騒音を生じさせる方法で急発進、急加速、空ぶかしをしてはならないことになりました。

違反した場合の措置
行政処分点数一点。

初心者ライダーの二人乗り禁止

自動二輪車の免許を取って一年未満の初心者ライダーは、二人乗りをしてはいけないうことになりました。

違反した場合の措置

行政処分点数一点。反則金四千元。罰則三万円以下の罰金。

第三回秋田県ロードレース馬場目大会

8月14日
県道秋田八郎潟線
特設コース

- 【一〇歳代】
①石井雅樹（畑町）
②宮川繁隆（帝釈寺）
③石川亮一（水沢）
- 【四〇歳代】
①菅原勝美（昭和町）
②田中喜美治（平ノ下）
③齊藤由五郎（井川町）



スポーツコーナー

第十三回秋田県

小学校水泳競技大会

8月18日 県立プール
（町内関係分）

【男子五〇M背泳ぎ】

- ①伊藤誠晃（富津内小）

⑤伊藤友徳（富津内小）
36秒84 大会新
42秒52

【男子一〇〇M背泳ぎ】
①伊藤誠晃（富津内小）
1分17秒69 大会新

【男子一〇〇M平泳ぎ】
⑥伊藤利道（富津内小）
1分34秒82

【男子二〇〇Mメドレーリレー】
③富津内小チーム
2分34秒93

第六回馬場目地区

駅伝競走大会

- 8月14日
県道秋田八郎潟線
特設コース
- | | | |
|----|-----|--------|
| 一位 | 町村 | 34分59秒 |
| 二位 | 水沢 | 35分53秒 |
| 三位 | 中村 | 36分37秒 |
| 四位 | 帝釈寺 | 38分42秒 |
| 五位 | 平ノ下 | 40分0秒 |
| 六位 | 寺庭 | 41分49秒 |
- 【区間ラップ】
- 一区 草皆学（帝釈寺）
 - 二区 伊藤鉄也（町村）
 - 三区 菅原勝美（町村）
 - 四区 石川広美（水沢）
 - 五区 越高善和（水沢）

国勢調査にご協力を

十月一日には、国の最も基本的な統計調査である国勢調査が行われます。

国勢調査の結果は、福祉、雇用、交通、環境整備、住宅建設など皆さんの暮らしに密着した様々な問題について、国や都道府県、市区町村が行政を行うための基礎資料として利用されるものです。

九月下旬から十月上旬にかけて、調査票の記入をお願いのため、調査員が一軒一軒皆さんのお宅にお伺いします。

国勢調査の調査票は、統計を作る目的以外に使用することは決してありません。また、調査員をはじめ調査関係者は、統計法という法律によって、調査票の内容を他に洩したりすることを固く禁じられています。どうかご理解とご協力をお願いします。

国勢調査についての疑問、お問い合わせについては、役場庶務課（☎5212100）におたずねください。



北の街で、南の街で、
あなたの街で、

10月1日、国勢調査。

国勢調査

町内の話題

五連青が完全優勝

県青年体育文化祭

第三十九回全県青年体育文化祭は、八月二十三日から三日間、秋田市を会場に全県から千六百四十人が参加し開催され、五城目町連合青年会が体育、文化、総合の三部門を制し、完全優勝を成し遂げました。

各種目の優勝チームと優勝者は、十一月に東京で開かれる全国青年大会に本県代表として出場します。

◇体育の部

【総合】①五城目町【陸上】

▽団体①五城目町【男子】

▽総合①五城目町▽一万

①大石芳勝【女子】▽総合

①五城目町▽二百①宮

城正子▽八百①佐藤貴子

▽走り幅跳び①石井春美▽

四百①五城目町

【卓球】①五城目町【柔道】

▽団体②五城目町▽個人中

量級①佐々木正男【剣道】

▽団体③五城目町【バスケ

ットボール】▽男子②五城

目町

◇文化の部

【総合】①五城目町【郷土芸

能】▽優秀賞五城目町【合

唱】▽最優秀賞五城目町

【美術展】▽写真最優秀賞

沢田石義▽同優秀賞小玉

静夫、鳥井正浩【生活文化展

▽手芸品最優秀賞館岡つぎ

子▽同優秀賞伊藤ひとみ▽

同努力賞伊藤尚子、北嶋真



小林選手の背面跳び

子、沢田石明美、島崎富貴子、▽室内装飾品最優秀賞

沢田石恵▽同努力賞小林俊

子【将棋】③高津智

全国大会で四位に入賞

五二中の小林選手

第十二回全国中学校陸上競

開箱の状況を報告

南秋愛の箱大会

国際障害者年記念第五回南

秋愛の箱大会が、九月七日、

町民センターで開かれ、記念

講演や愛の箱の開箱状況報告

などが行われました。また、

在宅障害児への記念品贈呈も

あり、町内の障害児九人に記

念品が贈られました。

本町の愛の箱開箱状況は次

のとおりです。

▽役場六千五百六十一円▽農

協富津内支所千七百七十五円▽

広域体育館六千二百三十一円▽

五城目第一中学校千三百七

十一円▽役場食堂三千五百十

円▽農協大川支所千二百三十

五円▽農協内川支所六百五十

五円▽公民館二千七百四十八

食事に工夫をこらして

大川小学校PTA副会長 北嶋 洋子



親と子の健康な歯をめぐって



北嶋 洋子

夏休みも終わろうとするころ、娘が赤い錠剤を持って来て「口の中に入れてモグモグさせて」との事。そして、自分も口の中に入れてモグモグ。二人で鏡に向い「イー」とすると、歯の汚

れているところがピンク色に染まり、自分ではしつかり

磨いている様でいても、随分汚れているのにびっくり

しました。歯みがきカードを利用して、親と子で歯みが

がきしていましたが、磨き方にまだまだ工夫が必要だ

と感じました。この錠剤は、歯の汚れを調べるカラーテ

スターという薬で、私達の子供のころにはなかったもの

の。口の中に入れても安全性は保証済みと聞き安心し

ました。

また、今では家庭や地域で協力し、永久歯のむし歯を一人当たり(十二歳)三本

以下にするという、むし歯予防の目標をめざして取り組んでいます。

昨今では、むし歯のない人はほとんどおられないくらいで、二十歳前ですでに九十八パーセント。そして、

一人が八本ものむし歯を持つている事がある本で知りびっくりしました。やはり

体質的なものもあるでしょうが、特にカルシウムを多く摂取しなければなら

ない子供達が、魚離れし、ハンバーグやシチューなど軟らか

いものばかり好むようになってくるのですから、歯や

骨がもろくなるのも当然の事のように思います。

そこで我が家では、少しでも多くのカルシウムを補

いたく、子供達の知らない間に、お汁などに煮干を入

れたほかに、そうっと粉煮干を少し入れたり、魚を食

十月は町県民税(三期)の納期です

納期内納付にご協力ください

ちよつとした親の注意が、健康な歯づくりに将来どんなに役立つ事でしょう。私達母親も、少しでも多くのカルシウムを、また、パランスのとれた食事を食卓に出せるよう、勉強しなくてはならないと思う毎日です。五城目町親と子の健康な歯づくり運動推進委員会

いそのめ風土記

12

中世の五城目（その三）

当町域城館跡の性格など

中世の城館はいわゆる一村一館型が多く、当町域の十一カ所も基本的には同様である。それは統一国家権力不在の「下剋上の世」の所産であったことはすでに述べた。在村の中小土豪たちは、対立、抗争そして離合集散と揺れ動きつつも郷村支配の要として城館を構築し、勢力の保全・拡張をはかり、一村を越えた力を持つものも出てくる。構築場所は当然のことな

中世の城館は立地状況から山城と平城に大別され、県内八百五十余カ所の城館跡の九〇パーセントは山城であるが、五城目も例外ではない。丘陵の末端部の台地に立地し、麓に支配村落を望む山内、馬場目、砂沢の諸城はその代表格である。



馬場目城～馬場目川を外堀に使った要害である

山城の構造的な特色は台地の頂上部に中心郭があり、それを守る形で全体が構成されていることである。それぞれ郭は地形に応じて単郭、連郭、複郭のいずれかを構成するが、当町域の山内、馬場目、砂沢の諸城は三つとも複郭の構造を示している。こと複郭を成す城館の防壁上の利点は郭と郭が浸食谷等で切られており、それぞれの郭状平坦面の高さが異なる点にある。右記の中では浸食谷と空堀を巧みに組み合わせ、六郭に仕切つてある山内城にその典型を見出し得よう。なお中世城館付近には今日でも「館」「大手」などの関連地名が字名として残っている所があるが、当町域では館越館のある「館越」、雀館付近の「館町」、山内城付近の「大手」などがそうである。

こうした在村領主の家臣統制や農村支配の実体を知る手掛りとなる資料は少ない。わずかに真澄が『ひなの遊』で「馬場目城主安東五郎秀宗の筆跡なり」と馬場目荘町村なりける斎藤伝七の家に伝ふ」として紹介している「きんせひ」(禁制)などから、その一端がうかがい知れるのみである。これについては次回で触れた。

(県立博物館 渡部紘一)

10月ごみ収集日程表

「もえるごみ」

	曜 日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今 町、御蔵町、小池町、川原町、新 町、一番町、古川町、紀久栄町、館 町、中川原、樋 口、岩城町	3 日・7 日・14 日・17 日・21 日 24 日・28 日・31 日
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎、仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区～4区)	1 日・4 日・8 日・11 日・15 日 18 日・22 日・25 日・29 日
大川(1区～4区以外の地区)、馬川地区、馬場目地区、森山地区、富津内地区、内川地区	2 日・5 日・9 日・12 日・16 日 19 日・23 日・26 日・30 日

「もえないごみ」

	空ビン等・曜日	空カン等・曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今 町、御蔵町、小池町、川原町	12 日・第 2 土	26 日・第 4 土
新 町、一番町、古川町、紀久栄町、館 町、中川原、樋 口、岩城町	11 日・第 2 金	25 日・第 4 金
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎	一・第 2 木	24 日・第 4 木
仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区～4区)	9 日・第 2 水	23 日・第 4 水
大川(1区～4区以外の地区)、森山地区、馬川地区	8 日・第 2 火	22 日・第 4 火
馬場目地区、富津内地区、内川地区	14 日・第 2 月	28 日・第 4 月

注 意 ・台所のごみ(もえるごみ)は必ずよく水切りをしてから出してください。

- ・「もえるごみ」と「もえないごみ」を混同して入れてある場合は収集しません。
- ・乾電池は、粗大ごみの時収集しますので混同しないでください。
- ・祝日および振替休日は収集しませんので注意してください。

五城目町清掃センター TEL52-9904

重 点

秋の交通安全運動

9月21日から9月30日まで

- 歩行者および自転車利用者、特に子供と高齢者の交通事故防止
- シートベルトの正しい着用の徹底
- 安全運転の確保、特に飲酒運転等無謀運転の防止

町の人口と世帯

8月1日現在

人 口	15,635人	(-3)
(男)	7,477人	(-5)
(女)	8,158人	(+2)
世 帯	3,943世帯	(-4)

※ ()内は前月との比較